

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成28年12月22日 (2016.12.22)

【公開番号】特開2015-46864(P2015-46864A)

【公開日】平成27年3月12日 (2015.3.12)

【年通号数】公開・登録公報2015-016

【出願番号】特願2014-57298(P2014-57298)

【国際特許分類】

H 0 4 B 10/116 (2013.01)

H 0 4 B 10/516 (2013.01)

H 0 4 Q 9/00 (2006.01)

H 0 4 M 11/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 B 9/00 1 1 6

H 0 4 B 9/00 5 1 6

H 0 4 Q 9/00 3 0 1 D

H 0 4 M 11/00 3 0 1

【手続補正書】

【提出日】平成28年11月7日 (2016.11.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

送信対象の信号を変調して送信する情報通信方法であって、

送信対象の信号を変調することによって、輝度変化のパターンを決定する決定ステップと、

発光体が、決定された前記パターンにしたがって輝度変化することによって前記送信対象の信号を送信する送信ステップとを含み、

前記信号は、複数の大ブロックからなり、前記複数の大ブロックのそれぞれは、第 1 のデータと、前記第 1 のデータに対するプリアンブルとを含み、前記第 1 のデータは、複数の小ブロックからなり、前記複数の小ブロックのそれぞれは、第 2 のデータと、前記第 2 のデータに対するプリアンブルとを含む

情報通信方法。

【請求項 2】

前記複数の大ブロックのそれぞれは、前記第 1 のデータと、前記第 1 のデータに対するプリアンブルと、前記第 1 のデータに対するチェック信号とを含み、

前記小ブロックは、前記第 2 のデータと、前記第 2 のデータに対するプリアンブルと、前記第 2 のデータに対するチェック信号とを含む、

請求項 1 に記載の情報通信方法。

【請求項 3】

前記情報通信方法は、さらに、

送信対象の第 1 の信号を変調することによって、輝度変化の第 1 のパターンを決定する第 1 の決定ステップと、

送信対象の第 2 の信号を変調することによって、輝度変化の第 2 のパターンを決定する第 2 の決定ステップと、

前記発光体が、決定された前記第 1 のパターンにしたがった輝度変化と、決定された前記第 2 のパターンにしたがった輝度変化とを、交互に行うことによって、前記第 1 および第 2 の信号を送信する複数パターン送信ステップとを含む

請求項 1 または 2 に記載の情報通信方法。

【請求項 4】

前記情報通信方法は、さらに、

複数の前記発光体のそれぞれに対して、送信対象の信号を変調することによって、輝度変化のパターンを決定する複数パターン決定ステップと、

前記発光体ごとに、決定された前記パターンにしたがって輝度変化することによって前記送信対象の信号を送信する信号送信ステップとを含み、

前記信号送信ステップでは、互いに周波数が異なる信号を送信する

請求項 1 ~ 3 の何れか 1 項に記載の情報通信方法。

【請求項 5】

前記情報通信方法は、さらに、

複数の前記発光体のそれぞれに対して、送信対象の信号を変調することによって、輝度変化のパターンを決定する複数パターン決定ステップと、

前記発光体ごとに、決定された前記パターンにしたがって輝度変化することによって前記送信対象の信号を送信する信号送信ステップとを含み、

前記信号送信ステップでは、互いにプロトコルが異なる信号を送信する

請求項 1 ~ 3 の何れか 1 項に記載の情報通信方法。

【請求項 6】

前記複数の大ブロックのうち、異なるデータを有する第 1 の大ブロック、第 2 の大ブロックを送信する場合、

前記第 1 の大ブロック、前記第 2 の大ブロックに続き、前記第 2 の大ブロックを再度送信する、

請求項 1 ~ 5 の何れか 1 項に記載の情報通信方法。

【請求項 7】

前記第 1 の大ブロック、前記第 2 の大ブロックに続き、前記第 2 の大ブロックを再度送信した後、前記第 1 の大ブロックを再度送信する、

請求項 6 に記載の情報通信方法。

【請求項 8】

送信対象の信号を変調して送信する情報通信装置であって、

送信対象の信号を変調することによって、輝度変化のパターンを決定する決定手段と、

発光体が、決定された前記パターンにしたがって輝度変化することによって前記送信対象の信号を送信する送信手段とを備え、

前記信号は、複数の大ブロックからなり、前記複数の大ブロックのそれぞれは、第 1 のデータと、前記第 1 のデータに対するプリアンブルとを含み、前記第 1 のデータは、複数の小ブロックからなり、前記複数の小ブロックのそれぞれは、第 2 のデータと、前記第 2 のデータに対するプリアンブルとを含む

情報通信装置。

【請求項 9】

送信対象の信号を変調して送信する情報通信装置を制御するプログラムであって、

送信対象の信号を変調することによって、輝度変化のパターンを決定する決定ステップと、

発光体が、決定された前記パターンにしたがって輝度変化することによって前記送信対象の信号を送信する送信ステップとを、前記情報通信装置のコンピュータに実行させ、

前記信号は、複数の大ブロックからなり、前記複数の大ブロックのそれぞれは、第 1 のデータと、前記第 1 のデータに対するプリアンブルとを含み、前記第 1 のデータは、複数の小ブロックからなり、前記複数の小ブロックのそれぞれは、第 2 のデータと、前記第 2 のデータに対するプリアンブルとを含む

プログラム。